

平成24年1月19日

## 四国地域の経済動向（概要） （平成23年11月分）

### 四国地域の経済は、持ち直しの動きがやや鈍化

- 生産** 鉱工業生産は、弱含み。  
鉱工業生産指数は、3カ月連続で前月比が低下。
- 個人消費** 個人消費は、一部に持ち直しの動き。  
大型小売店販売額(全店)は、4カ月連続で前年を下回った。  
コンビニエンスストア(全店)の販売額等は、2カ月連続で前年を上回った。  
家電販売は、照明器具、携帯電話などで前年を上回ったものの、テレビ、DVDなどで前年を下回ったことから、全体では前年を下回った。  
乗用車新車新規登録・届出台数は、普通乗用車、小型乗用車、軽乗用車のいずれも前年を上回ったことから、全体では2カ月連続で前年を上回った。
- 住宅投資** 新設住宅着工は、弱い動きがみられる。  
新設住宅着工戸数は、分譲住宅が前年を上回ったものの、持家、貸家が前年を下回り、3カ月連続で前年を下回った。
- 倒産** 企業倒産は、落ち着いた動きであるものの、今後の動向に注視が必要である。  
倒産件数は3カ月ぶりに前年を上回り、負債総額も2カ月連続で前年を上回った。
- 雇用** 雇用情勢は、緩やかながら持ち直しの動き。  
有効求人倍率は、前月比で横ばいとなり、一般新規求人数は、21カ月連続で前年を上回った。
- 公共工事** 公共工事は、弱い動きとなっている。  
公共工事請負金額は、4カ月ぶりに前年を上回った。

### 【四国の経済指標】

平成23年11月

	四 国		全 国			
	前月比(%)	前年同月比(%)	前月比(%)	前年同月比(%)		
鉱工業生産指数(17年=100、季節調整済)	97.0	▲ 2.4	▲ 0.4	90.1	▲ 2.6	▲ 4.0
鉱工業出荷指数(〃)	92.5	▲ 5.1	▲ 5.7	91.5	▲ 1.5	▲ 4.5
鉱工業在庫指数(〃)	126.3	12.9	19.1	102.8	▲ 0.8	8.0
大型小売店販売額(単位:億円) (全店)	407		▲ 0.8	16,373		▲ 1.6
(既存店)			▲ 2.2			▲ 2.5
乗用車新車新規登録・届出台数(単位:台)	9,929		27.3	323,658		25.1
新設住宅着工戸数 (単位:戸)	1,564		▲ 13.4	72,635		▲ 0.3
輸出通関額 (単位:億円)	659		▲ 9.4	51,966		▲ 4.5
輸入通関額 (単位:億円)	1,338		13.1	58,842		11.4
企業倒産件数 (単位:件)	22		22.2	1,095		3.2
有効求人倍率 (季節調整済)	0.83	(前月差	0.00)	0.69	(前月差	0.02)
電力需要(大口需要) (単位:百万kwh)	695		4.1	22,519		▲ 2.3
公共工事請負金額 (単位:億円)	334		6.1	8,447		6.8

※前月比、前年同月比は、増減率を示す。

(本発表資料のお問い合わせ先)

四国経済産業局総務企画部調査課 担当者：岡課長、朝倉補佐、岡崎専門職

電話：087-811-8509(直通)

四国経済産業局ホームページアドレス <http://www.shikoku.meti.go.jp>

## 管内経済指標の推移

